

宇陀市の関連計画等について

平成29年12月21日(木)

宇陀市 企画財政部 企画課

宇陀市の関連計画等

No	計画	策定時期	計画期間					
			H27 以前	H28 年度	H29 年度	H30 年度	H31 年度	H32年 度以降
1	宇陀市総合計画 (現行計画)	H20年3月	H20 年度					
2	新市まちづくり計画	H18年1月 →H28年3月 変更	H18 年度					
3	宇陀市人口ビジョン・宇 陀市総合戦略	H27年12月	H27 年度					
4	宇陀市都市計画マスター プラン	H29年3月						
5	宇陀市過疎地域自立促進 計画	H28年3月						
6	健幸都市“ウェルネスシ ティ宇陀市”構想	H26年3月	H25 年度					
7	宇陀市教育大綱	H28年3月						
8	宇陀市子ども・子育て支 援事業計画	H27年3月	H27 年度					
9	宇陀市公共施設等総合管 理計画	H29年3月						
10	第3次宇陀市行政改革大綱	H26年12月	H27 年度					

1.宇陀市総合計画(現行計画)

(1) 計画期間

- 平成20～29年度

(2) まちづくりの基本理念

1. 持続可能な環境保全のまちづくり
2. 新しい時代の協働のまちづくり
3. 地域力(宇陀力)による「安全・安心」なまちづくり
4. 歴史や文化を活かしたまちづくり

(3) 宇陀市の将来像

総合計画の将来像

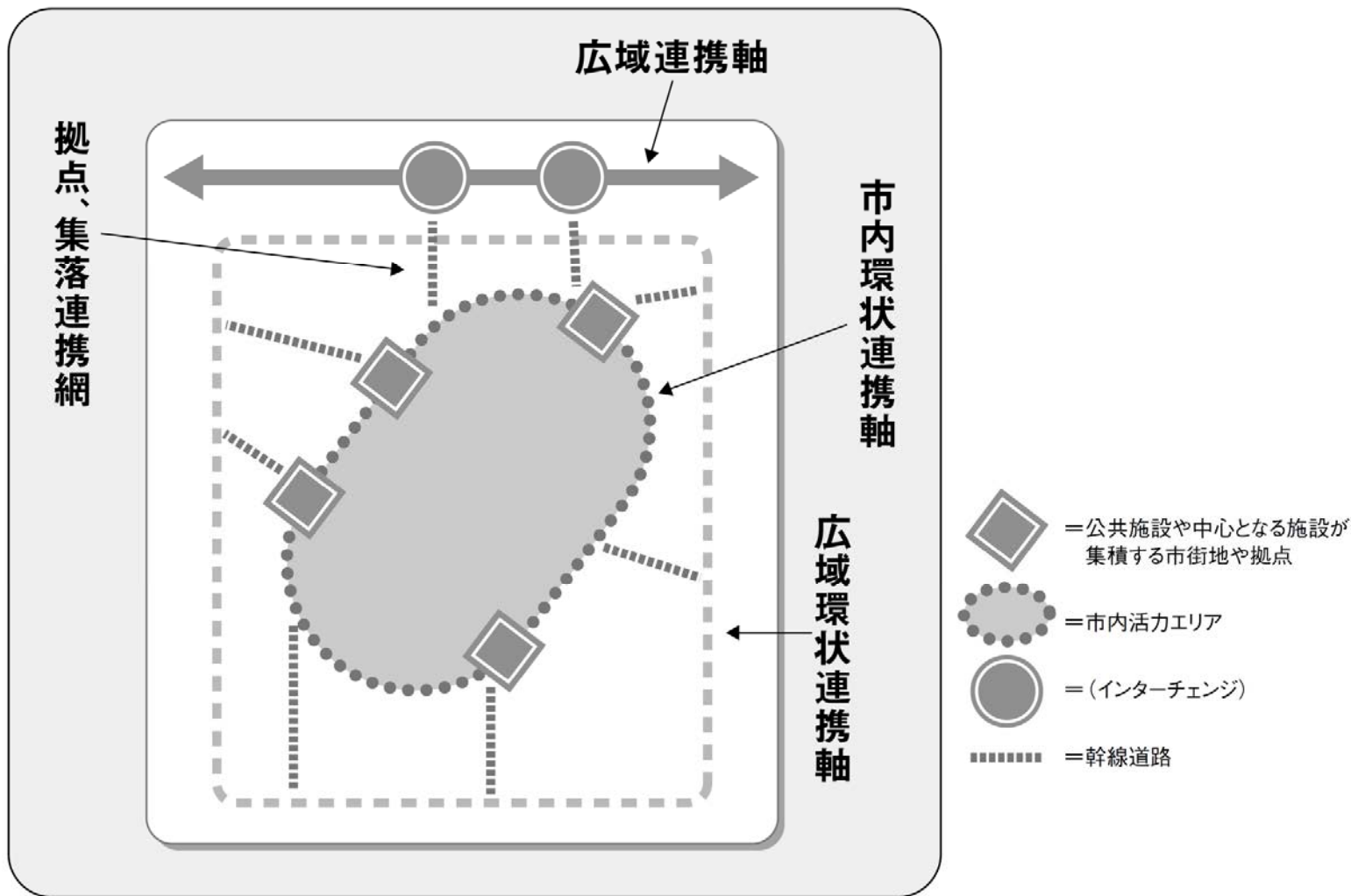
～ 協働と交流で築く ぬくもりの家 ～

『自然と共生し、歴史・文化が育む
ふれあいと活力あるまち 宇陀市』

1.宇陀市総合計画(現行計画)

(4) 都市構造の概念

■ 各市街地・拠点をリング(環状)とネット(網状)で結ぶ概念的な都市構造



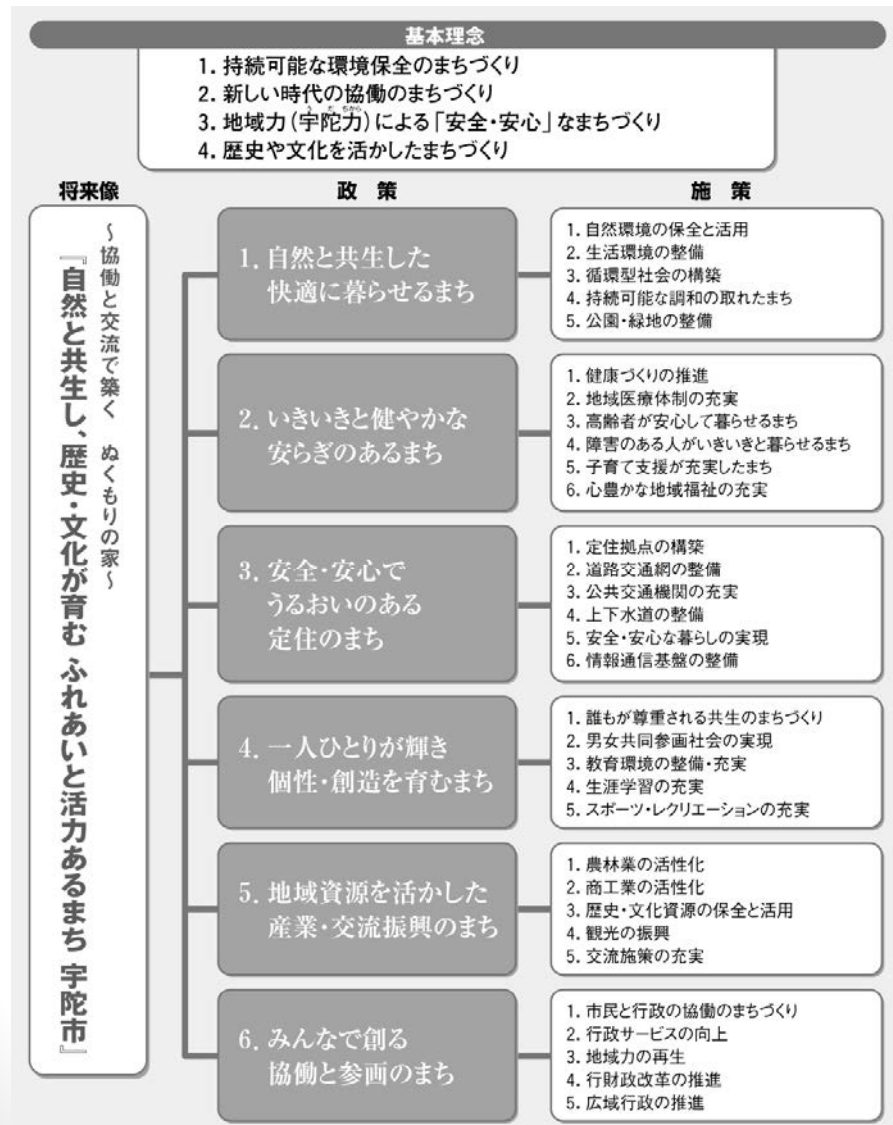
1.宇陀市総合計画(現行計画)

(5) ゾーン別の整備方針



1.宇陀市総合計画(現行計画)

(6) 宇陀市総合計画の施策体系



施策に沿って、平成28年度には371事業を実施

2.新市まちづくり計画

(1) 計画期間

- 平成18～32年度

(2) まちづくりの基本理念

豊かな自然や歴史文化を最大限に活かすまち

すべての人が安心して住み続けられるまち

交流さかんな躍動感あふれるまち

(3) まちづくりの基本姿勢

- 職員の意識改革や行財政基盤の確立に取り組んでいく姿勢
- 住民と行政が相互に協力・連携してまちづくりに取り組んでいく姿勢

2.新市まちづくり計画

(4) 新市の将来像

■新しいまちの姿（将来像）

水と緑・歴史と文化が共生する ふれあい豊かなまち
～ みんなでつくる 夢ある宇陀 ～

豊かな「水と緑」の恵みや「歴史と文化」を活かし、地域の個性と人々が「共に」輝くまちづくりをめざす。また、人と人、人と地域との「豊かなふれあい」を通じ、新たな活力が生まれ、すべての人が豊かに安心して暮らせる、未来に「夢」ふくらむまちをめざすこととする。

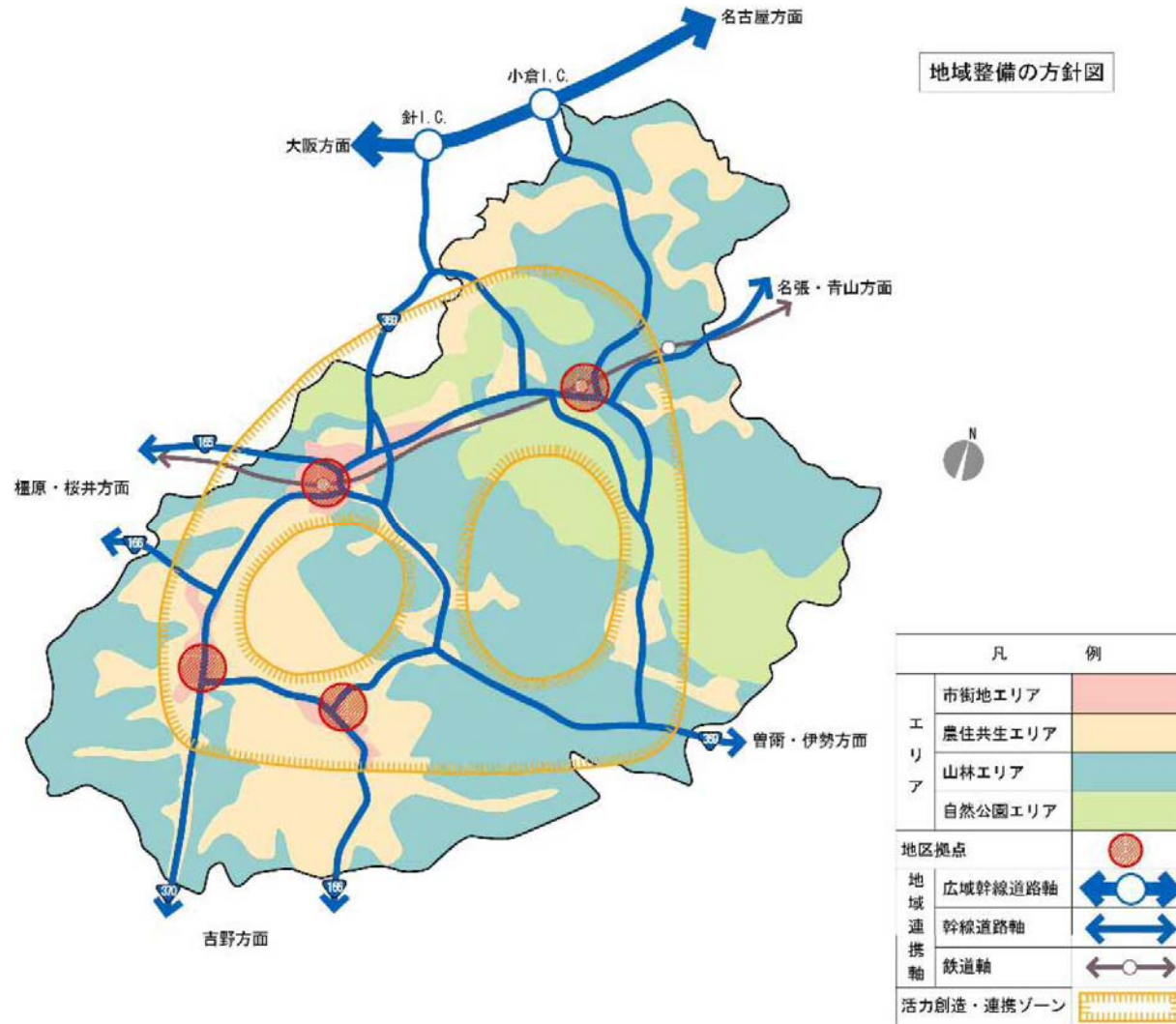
2.新市まちづくり計画

(5) 新市におけるまちづくりの基本方針

- 自然を大切にし、地域の魅力を活かすまちづくり
- すべての人が豊かに安心して暮らせる、健康・福祉のまちづくり
- 地域のつながりを強化し、安全で快適なまちづくり
- 人と地域がふれあい、人と文化を育てるまちづくり
- 交流を育み、産業の活力を創造するまちづくり
- みんなで創る、協働のまちづくり

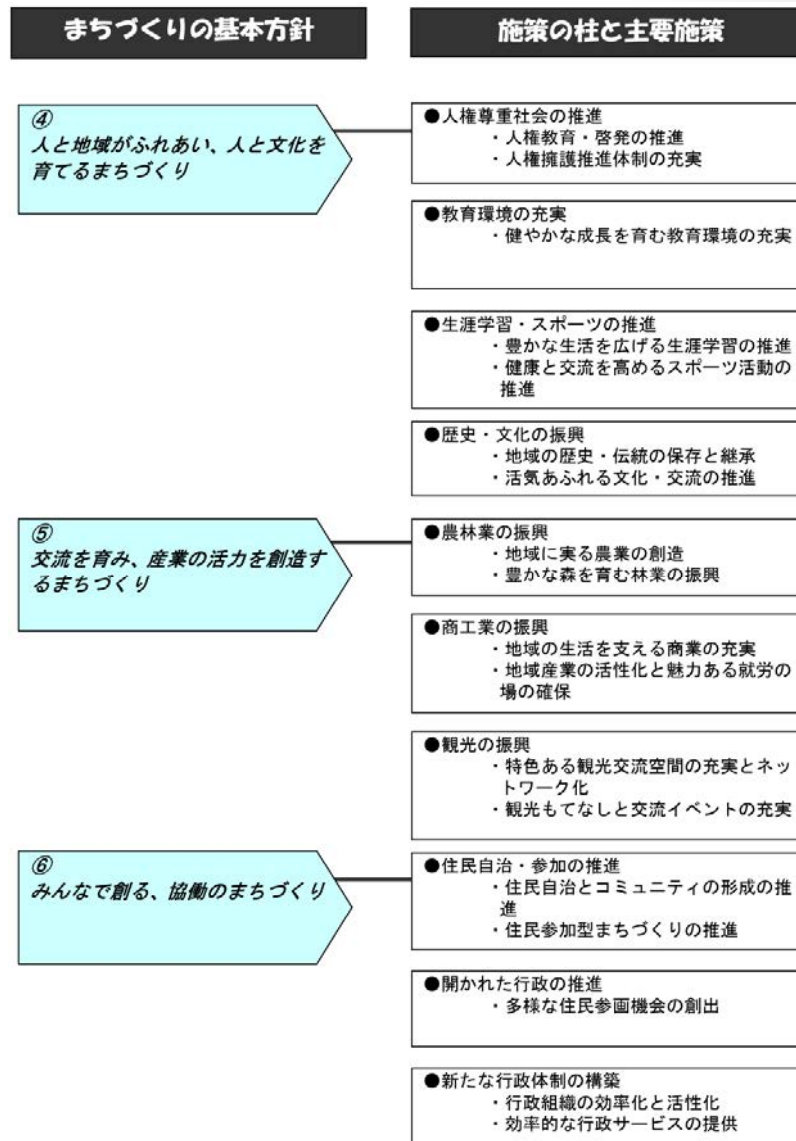
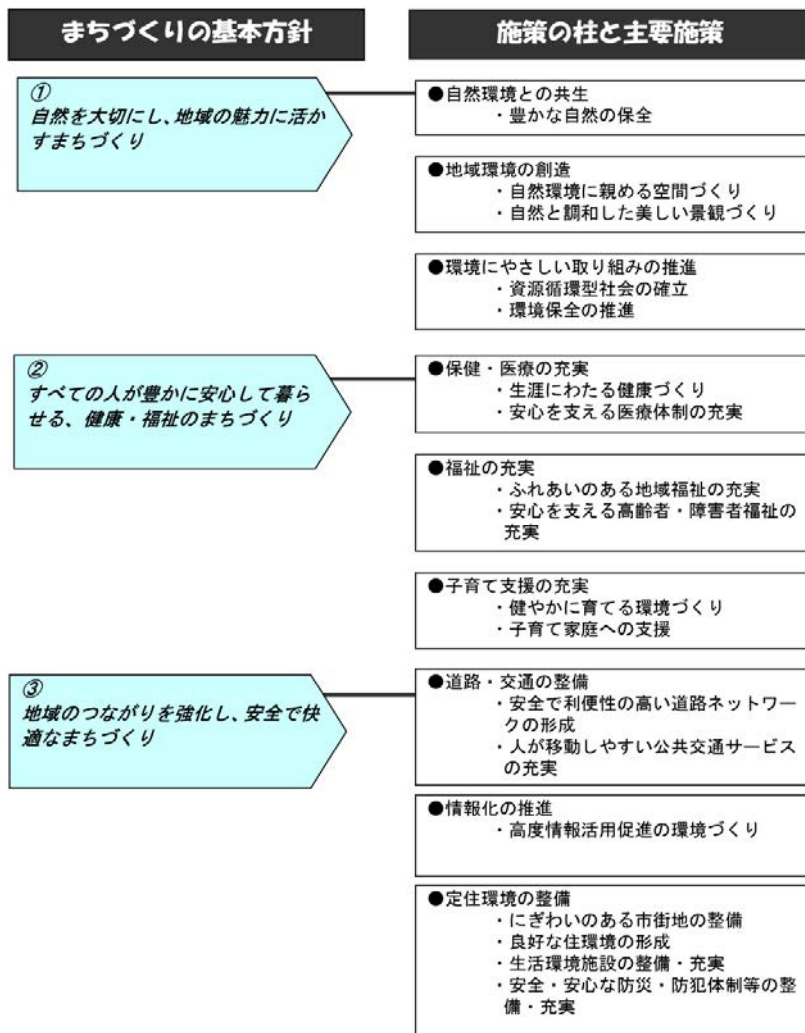
2.新市まちづくり計画

(6) 地域整備の方針



2.新市まちづくり計画

(7) 施策の体系



3.宇陀市人口ビジョン・宇陀市総合戦略

(1) 計画期間

- 平成27～31年度

(2) 宇陀市の目指すべき将来像

このまま何も対策を行わないと…



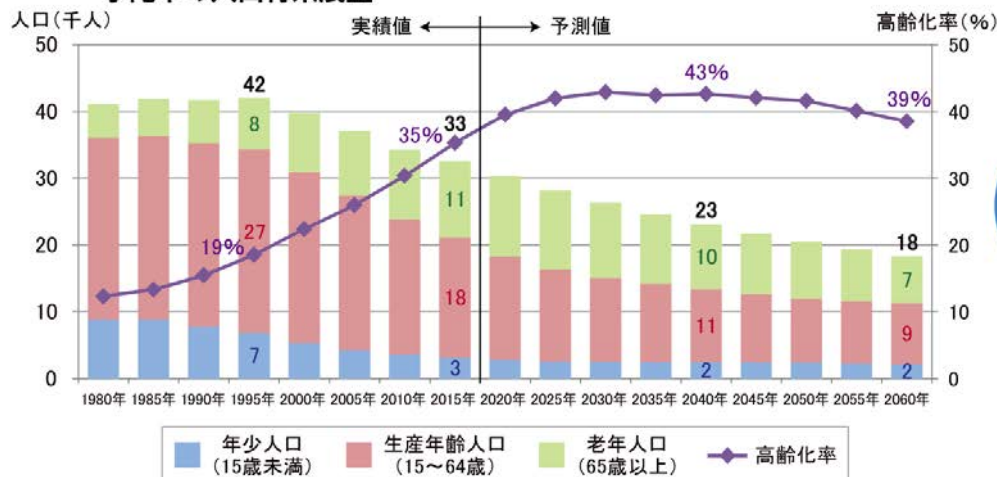
宇陀市が目指す将来の人口

- 2040年に人口23,000人を目指します
- ・合計特殊出生率は、2040年までに1.9(意向調査結果)を達成するよう、段階的に増加を図り、2040年以降は、国の目標値である2.07を2060年に達成できるよう各種施策を展開します
- ・純移動率は、2020年に意向調査結果を達成し、更に、2040年までに15～64歳人口(生産年齢人口)の純移動率を5年間で1.5ポイントずつ上昇させるよう各種施策を展開します

宇陀市が目指すべき将来像

- 自然増減について
 - ・早期に結婚、出産子育て環境の改善を図っていきます
- 社会増減について
 - ・転出者の「宇陀市に戻りたい」意向、転入者の「宇陀市に永住したい」意向に対する対応を早期に図っていきます
 - ・更に、生産年齢人口の世代の転出減少、転入増加のための施策を講じていきます

宇陀市の人口将来展望



2040年の人口を
23,000人に維持

3.宇陀市人口ビジョン・宇陀市総合戦略

(3) 宇陀市総合戦略における基本目標

キャッチフレーズ：四季の風薫る 健幸で魅力あるまちづくりを目指して

しごと 地域資源を活かし育てるまちづくり

基本目標Ⅰ

1. 基幹産業である農林業の再生・活性化
2. 地域資源を活かした観光戦略
3. 地場産業等への支援による仕事づくり



ひと 暮らしやすく交流が盛んなまちづくり

基本目標Ⅱ

1. 暮らしやすい宇陀市への移住・定住の促進強化
2. 結婚・出産・子育ての切れ目のない支援の充実
3. 子どもが心身ともに健やかに成長する教育環境の充実



2040年に人口23,000人を目指す



1. 地域連携の強化
2. 健幸都市ウェルネスシティ宇陀市の実現
3. 誰もが住み良いコンパクトなまちづくりの実現

まち 地域が連携した安心・安全なまちづくり 基本目標Ⅲ



3.宇陀市人口ビジョン・宇陀市総合戦略

(4) 宇陀市総合戦略で設定している施策・取組み事業

基本目標Ⅰ しごと：地域資源を活かし育てるまちづくり

1. 基幹産業である農林業の再生・活性化

①1400年の伝統を受け継ぐ『薬草のまち宇陀』の全国発信

薬草プロジェクト事業



大和トウキ



「推古天皇薬猟壁画」星薬科大学所蔵

②高原野菜等のブランド化

特産品等認定開発補助事業



機能性表示支援事業

有害鳥獣対策の強化

③宇陀産材の普及及び森林の保全

木材出荷促進事業



宇陀市産木材利用促進事業

2. 地域資源を活かした観光戦略

①四季折々の自然をはじめとする宇陀の地域資源で観光地の魅力を創造

宿泊事業者誘致事業



観光誘致促進事業等

②健幸都市宇陀ならではのスポーツツーリズムの推進

還暦野球推進事業



自転車のまちづくり事業等

③宇陀のおもてなし、農家レストラン・農家民宿等の支援

おもてなしのまちづくり

～農家レストラン・農家民宿等支援事業～



④色彩豊かな宇陀づくり

かえて植樹推進事業



宇陀四季彩推進事業

3. 地場産業等への支援による仕事づくり

①未来に継承したい宇陀の地場産業等への支援

企業立地推進事業



商品企画支援事業



宇陀市伝統技術後継者育成事業等

②ICT等を活用し、宇陀の産業情報の発信や特産品等をPR販売
ICTを活用した中小企業・個人店舗等情報提供事業



特産品・名産品PR事業

3.宇陀市人口ビジョン・宇陀市総合戦略

(4) 宇陀市総合戦略で設定している施策・取組み事業

基本目標Ⅱ ひと：暮らしやすく交流が盛んなまちづくり

1. 暮らしやすい宇陀市への移住・定住の促進強化

①働きながら住み続けられるまちの推進

空き家・空き店舗等の活用事業



空き家情報バンク事業

定住促進奨励金交付事業



子育て世代定住支援事業 等

2. 結婚・出産・子育ての切れ目のない支援の充実

①婚活支援イベント等の充実

同窓会開催補助事業（アタック25）



結婚支援事業

～宇陀カップリングパーティー～

②誰もが子どもを産みやすい環境の充実

出産祝い金支給事業



一般不妊治療助成事業

3. 子どもが心身ともに健やかに成長する教育環境の充実

①夢を育む教育環境の充実

英語教育推進事業



子どもの夢を育てる「夢教室」事業 等

幼児教育環境充実事業

②元気な子どもづくりの推進

学校給食地産地消促進事業



うた子ども元気づくりプロジェクト事業



平成榛原子供のもり公園 再生プロジェクト事業 等

③子育て支援の充実

便利な田舎

～宇陀のレシピ事業～



ファミリーサポートセンター事業 等

子どもに育てられる地域づくり

～地域子育てサポート事業～



3.宇陀市人口ビジョン・宇陀市総合戦略

(4) 宇陀市総合戦略で設定している施策・取組み事業

基本目標Ⅲ まち：地域が連携した安心・安全なまちづくり

1. 地域連携の強化

①市民が主役の地域づくり・まちづくりによる地域連携の強化

活力ある地域づくりは、まち協から



高齢者等見守り隊



ウェルネスシニア健康学校



安心・安全なまちづくり事業

①健幸を目指したウェルネスシティの推進

ウェルネスシティ“うだ”推進事業

1. 病気の予防と健康づくり

2. 子どもたちの体力向上

3. 介護予防と生きがいづくり

4. 歩きたくなる、仕事が続けられる環境づくり

5. ともに支えあう地域づくり

6. 地域包括ケアシステムの構築



宇陀市地域包括ケアシステム推進事業



①小さな拠点づくり

近鉄榑原駅周辺地区のまちづくり

宇陀松山周辺地区のまちづくり



うだの古市場地区周辺のまちづくり

室生口大野駅周辺及び室生寺門前地区のまちづくり

②地域公共交通の整備

持続可能な地域公共交通ネットワーク形成事業

2. 健幸都市ウェルネスシティ宇陀市の実現

3. 誰もが住み良いコンパクトなまちづくりの実現

4.宇陀市都市計画マスタープラン

(1) 計画期間

- 平成28～40年度

(2) 宇陀市の将来都市像

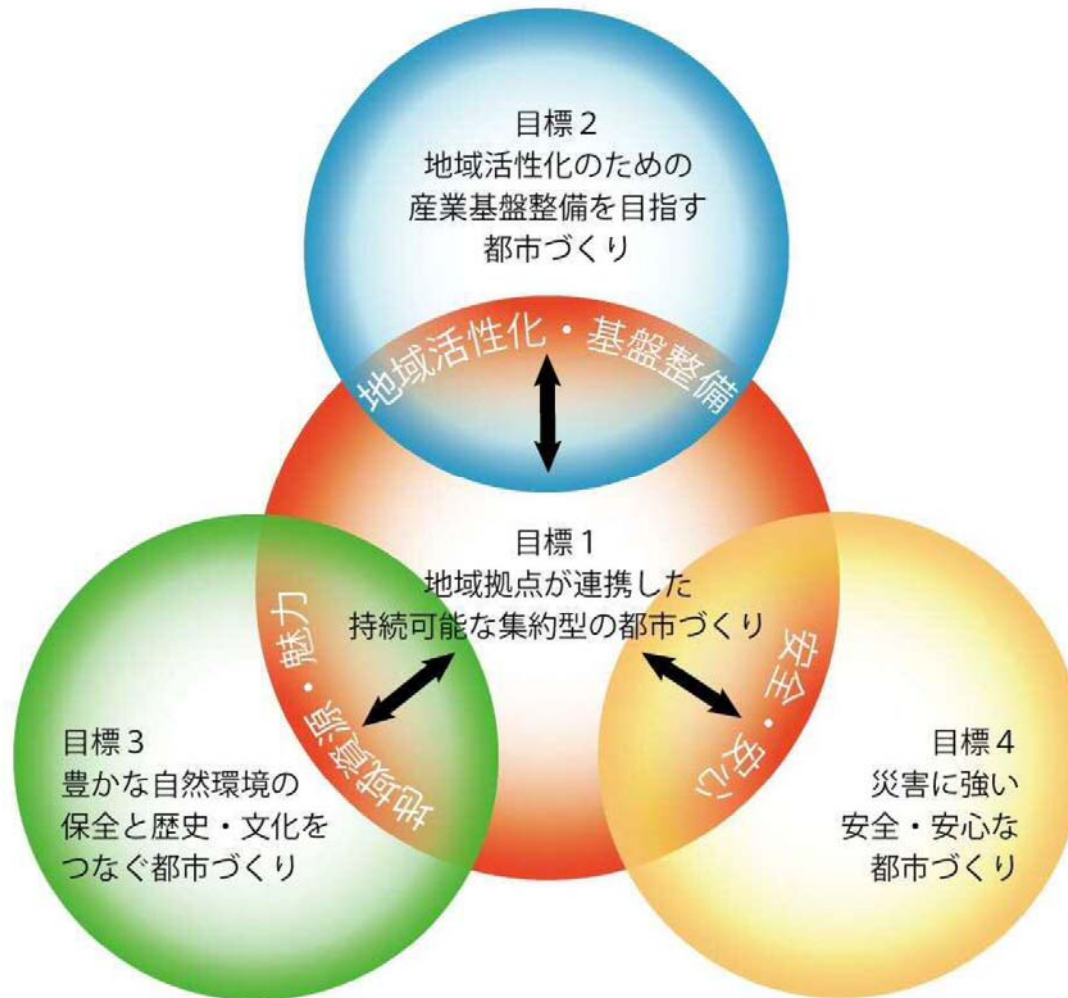
『四季の風薫る

健幸で魅力あるまちづくりを目指して』

4.宇陀市都市計画マスタープラン

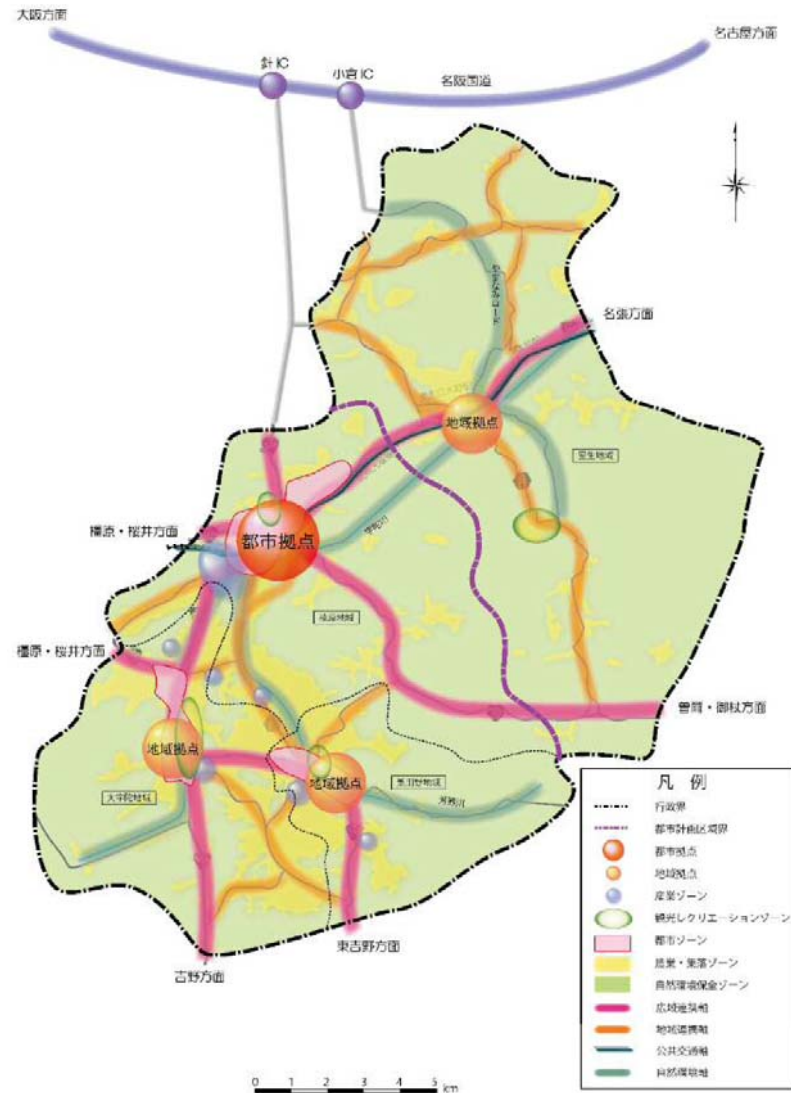
(3) 都市づくりの目標

将来都市像を実現するための都市づくりの目標



4.宇陀市都市計画マスタープラン

(4) 将来都市構造図



4.宇陀市都市計画マスタープラン

(5) 分野別の方針

		都市づくりの目標			
		1	2	3	4
		地域拠点が連携した 持続可能な集約型の 都市づくり	地域活性化のための 産業基盤整備を目指 す都市づくり	豊かな自然環境の保 全と歴史・文化をつ なぐ都市づくり	災害に強い安全・安 心な都市づくり
都市づくりの方針	土地利用の方針	無秩序な開発の抑制、コンパクトシティ形成に向けた誘導	新規企業の誘致に向けた農業との調和	歴史・観光資源の保全と有効利活用	空き家・空き地の解消に向けた取り組み
	道路・交通の方針	拠点間をつなぐ交通ネットワークの形成	機能的な産業振興に寄与する道路整備	観光交流軸を形成する交通ネットワーク整備	緊急輸送路や避難路、狭隘道路の解消
	公園・緑地の方針	公園・緑地の適切な配置 (緑のネットワーク)	居住環境との緩衝帯となる緑地の配置	豊かな緑地の保全 (緑のネットワーク)	発災時に避難所となる公園の機能強化
	その他都市施設の方針	各種公共施設の集約や再配置・維持管理計画	産業拠点のライフラインの整備	自然環境への影響に配慮した各種公共施設の更新	既存施設の不燃化・耐震化
	市街地・産業環境の方針	市街地の再生や周辺拠点との連携強化、産業の集約	産業振興のための基盤整備	クリーンエネルギーの普及や生産コストの削減	密集市街地の解消、防火地域、延焼防止対策
	歴史・自然・観光の方針	観光交流軸の形成、各拠点における観光振興施策	薬草を活かした誘客の推進	自然・歴史・文化を活かした特色あるまちづくりの推進	災害弱者となる観光客・外国人への配慮
	防災の方針	緊急輸送ネットワークの形成	避難所・避難路の整備や日常の避難訓練の実施	土砂災害対策の強化	自助・共助・公助の推進等、官民協働の取り組み

4.宇陀市都市計画マスタープラン

(6) 地域別構想（まちづくりのテーマ）

地域	まちづくりのテーマ
大宇陀地域	豊富な観光資源を活かした、活力あふれるまちづくり
菟田野地域	地域固有の資源を活かした地域内外の交流促進による賑わいのあるまちづくり
榛原地域	宇陀市の中心にふさわしい、賑わいを創出するまちづくり
室生地域	「女人高野」室生寺門前町の賑わいづくりを目指し、室生の玄関口である室生口大野駅周辺の拠点形成をめざすまちづくり

4.宇陀市都市計画マスタープラン

(7) 地域別の取組みの方向性

地域	取組みの方向性
大宇陀 地域	<ul style="list-style-type: none">● 道の駅「宇陀路大宇陀」や重要伝統的建造物群保存地区である宇陀松山地区等の豊富な観光資源を活用し、周辺地域への周遊も視野に入れた、活力あるまちづくり● 榛原地域及び菟田野地域と連携する公共交通ネットワークの維持・拡充を図りながら、身近な場所で生活サービスを受けることができるまちづくり

4.宇陀市都市計画マスタープラン

(7) 地域別の取組みの方向性

地域	取組みの方向性
菟田野 地域	<ul style="list-style-type: none">● 地場産業の振興を目指した新製品の開発によるブランド化や、地域活力の向上・地域の活性化● 榛原地域及び大宇陀地域と連携する公共交通ネットワークの維持・拡充を図りながら、身近な場所で生活サービスを受けることができるまちづくり● 国宝宇太水分神社やカエデの郷ひららを拠点として観光誘客の増加と空き家対策等による定住促進により、定住・交流人口の増加を図り、賑わいのあるまちづくり

4.宇陀市都市計画マスタープラン

(7) 地域別の取組みの方向性

地域	取組みの方向性
榛原地域	<ul style="list-style-type: none">● 市の中心である榛原駅周辺には、今後立地適正化計画に基づき、生活サービス施設をはじめとした都市機能を集約し、市内外からの様々な流通を生み出す拠点づくりを進めることで、賑わいの創出● 豊かな自然環境を身近に感じながら、健やかな暮らしができる居住環境を形成し、生活の質の向上

4.宇陀市都市計画マスタープラン

(7) 地域別の取組みの方向性

地域	取組みの方向性
室生地域	<ul style="list-style-type: none">● 地域が有する貴重な歴史資源である国宝室生寺は、「女人高野」と呼ばれていることから、女性をターゲットとした観光客の呼び込みをより積極的に強化しつつ、店舗や施設を充実させるために、室生寺門前の空き店舗の有効利活用に向けた取組みを実施● 室生寺と室生山上公園の間のアクセス環境を改善し観光の相乗効果を図るとともに、公有地を有効活用した高齢者に優しいまちづくりを目指し、本地域の玄関口である室生口大野駅前における公共サービスや観光案内等の拠点整備

5.宇陀市過疎地域自立促進計画

(1) 計画期間

- 平成28～32年度

(2) 地域の自立促進の基本方針

- 総合計画の基本構想の将来像及び基本目標を共通の柱
- 総合計画（後期基本計画）及び総合戦略を踏襲
- 各地域で進めてきた施策を大切にしながら、それぞれの特性を活かして、また相互に補完
- 一つの自治体として新たな地域の魅力を創出

5.宇陀市過疎地域自立促進計画

(3) まちづくりの基本理念

1. 持続可能な環境保全のまちづくり
2. 新しい時代の協働のまちづくり
3. 地域力（宇陀力）による「安全・安心」なまちづくり
4. 歴史や文化を活かしたまちづくり

(4) 将来像

～協働と交流で築くぬくもりの家～

『自然と共生し、歴史・文化が育む

ふれあいと活力あるまち 宇陀市』

5.宇陀市過疎地域自立促進計画

(5) 産業の振興のための対策

農業	農業生産基盤の整備と農地の保全
	農業の担い手の育成・確保
	人と農地の将来設計と6次産業化の推進
	付加価値の高い農産物づくりの推進
林業	林業の担い手の育成・確保
	林産物の加工販売・流通の促進
	森林の保全と多面的利用の促進
	地域で育む森づくりの推進
商工業	地域商業核としての駅周辺整備
	商店街の活性化支援
	地元事業所活動の促進・支援
	新たな産業の展開
	地域産業の活性
観光	観光基盤の整備
	地域資源を活かした観光の創出
	温泉を活用した観光施設の充実
	観光誘客の推進
	もてなし体制の充実

5.宇陀市過疎地域自立促進計画

(6) 交通通信体系の整備・情報化及び地域間交流促進のための対策

交通体系	道路ネットワークの整備
	安全で快適な道路環境の整備
	近鉄大阪線の利便性の向上
	鉄道・バス等地域交通の連携
	地域公共交通の充実
	交通安全施設の整備
	交通安全意識の高揚
情報基盤の整備	地域情報化の推進
	地域情報化の活用促進
地域間交流	地域資源を活かした交流の展開
	U・I・Jターンの促進
	U・I・Jターン受け入れ体制の整備

5.宇陀市過疎地域自立促進計画

(7) 生活環境の整備のための対策

上下水道	安定的な水の確保
	下水道整備事業の推進
	下水道の利用普及
消防・防災 施設	災害の未然防止対策の推進
	防災・消防体制の確立
	防犯体制と消費者保護の強化
廃棄物処理 施設	自主防災体制の充実
	ごみの減量・資源化の促進
	廃棄物等の処理体制の充実

5.宇陀市過疎地域自立促進計画

(8) 高齢者等の保健及び福祉の向上及び増進のための対策

高齢者福祉	高齢者介護・福祉サービスの充実
	介護予防の推進
	高齢者の社会参加の促進
児童福祉	保育サービスの充実
	子育て支援の充実
	困難を抱えた家庭への自立支援
	母子保健事業の充実
	地域での子育て支援
障がい者 (児)福祉	障がい者(児)の生活支援
	障がい者(児)の社会参加の促進
地域福祉	地域福祉ネットワークの確立
	地域福祉の環境づくり
	地域福祉推進体制の充実
	地域福祉活動への参加

5.宇陀市過疎地域自立促進計画

(9) 医療の確保のための対策

地域医療体制	医療体制の充実
	医療保険・医療費助成の推進
保健体制	健康づくり活動の支援
	保健事業の充実
	健診を受けやすい体制づくり
	健康づくり活動の促進

5.宇陀市過疎地域自立促進計画

(10) 教育の振興のための対策

教育環境の 整備・充実	学校教育内容の充実
	学校の教育環境の充実
生涯学習、ス ポーツ・レクリ エーション	生涯学習環境の充実
	地域の教育力の醸成
	生涯学習の促進
	スポーツ環境の充実
	生涯スポーツ活動の支援
	生涯スポーツの促進

5.宇陀市過疎地域自立促進計画

(11) 地域文化の振興等のための対策

文化財の保護・活用

伝統文化の継承

歴史・文化資源の整備と充実

芸術文化環境の充実

芸術文化活動の促進

(12) 集落の整備のための対策

- 地域の拠点を結ぶネットの整備
- 各地域の中心地へのアクセスを向上
- 誰もが住み良いコンパクトなまちづくりの実現
- 市内各所に点在する田園地帯を有効活用
- 田園住宅等の「農」と共生した新しい住宅地を形成
- 多様なライフスタイルに対応した創意工夫
- 計画的な宅地整備や定住の魅力を高めるための複合的な取り組み

6.健幸都市“ウェルネスシティ宇陀市”構想

(1) 計画期間

- 平成25～29年度

(2) 構想の目標・施策体系

目 標

構想の目標については、近年、健康長寿の状況を示す指標として用いられる「健康寿命(65歳平均自立期間)」を用い、最後まで元気で長生き、“健康寿命の延伸”とします。

1 病気の予防と健康づくり

2 子どもたちの体力向上
(幼稚園、保育所、学校教育)

3 介護予防と
生きがいづくりの推進



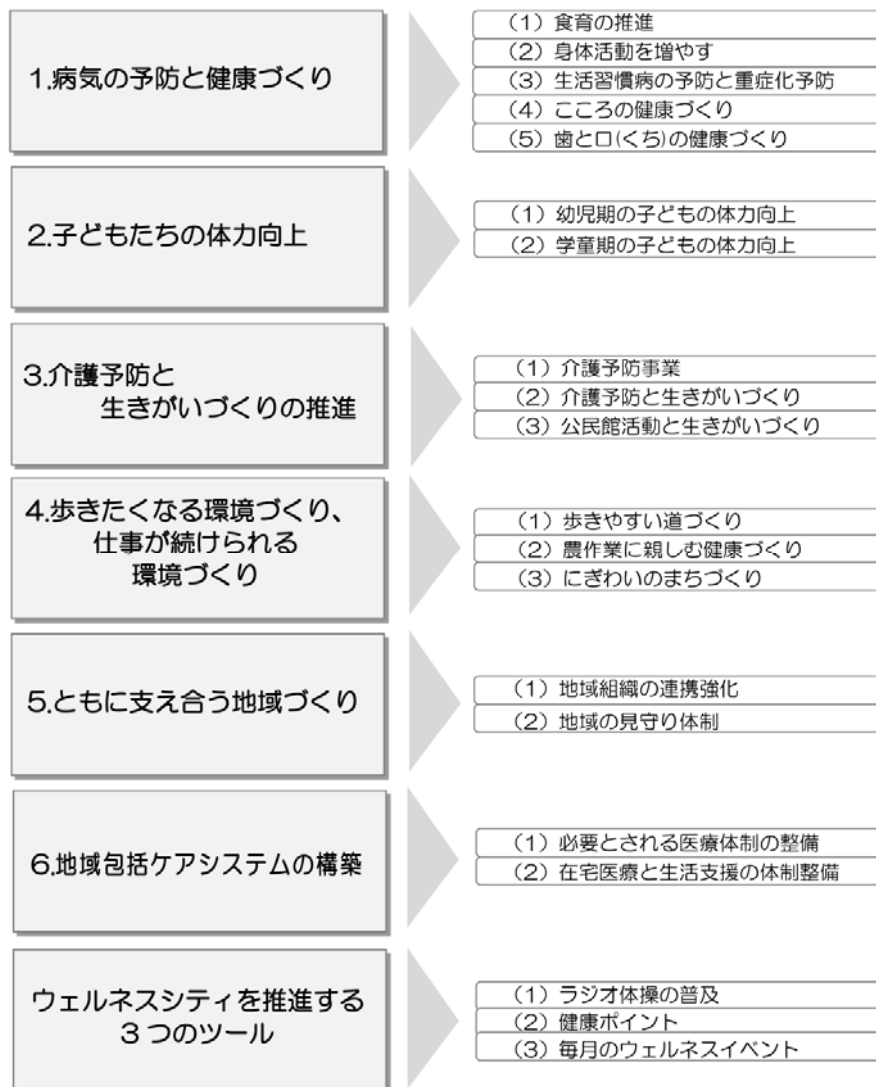
4 歩きたくなる環境づくり、
仕事が続けられる環境づくり

5 とともに支え合う地域づくり

6 地域包括ケアシステムの構築
(保健、医療、介護の連携による)

6.健幸都市“ウェルネスシティ宇陀市”構想

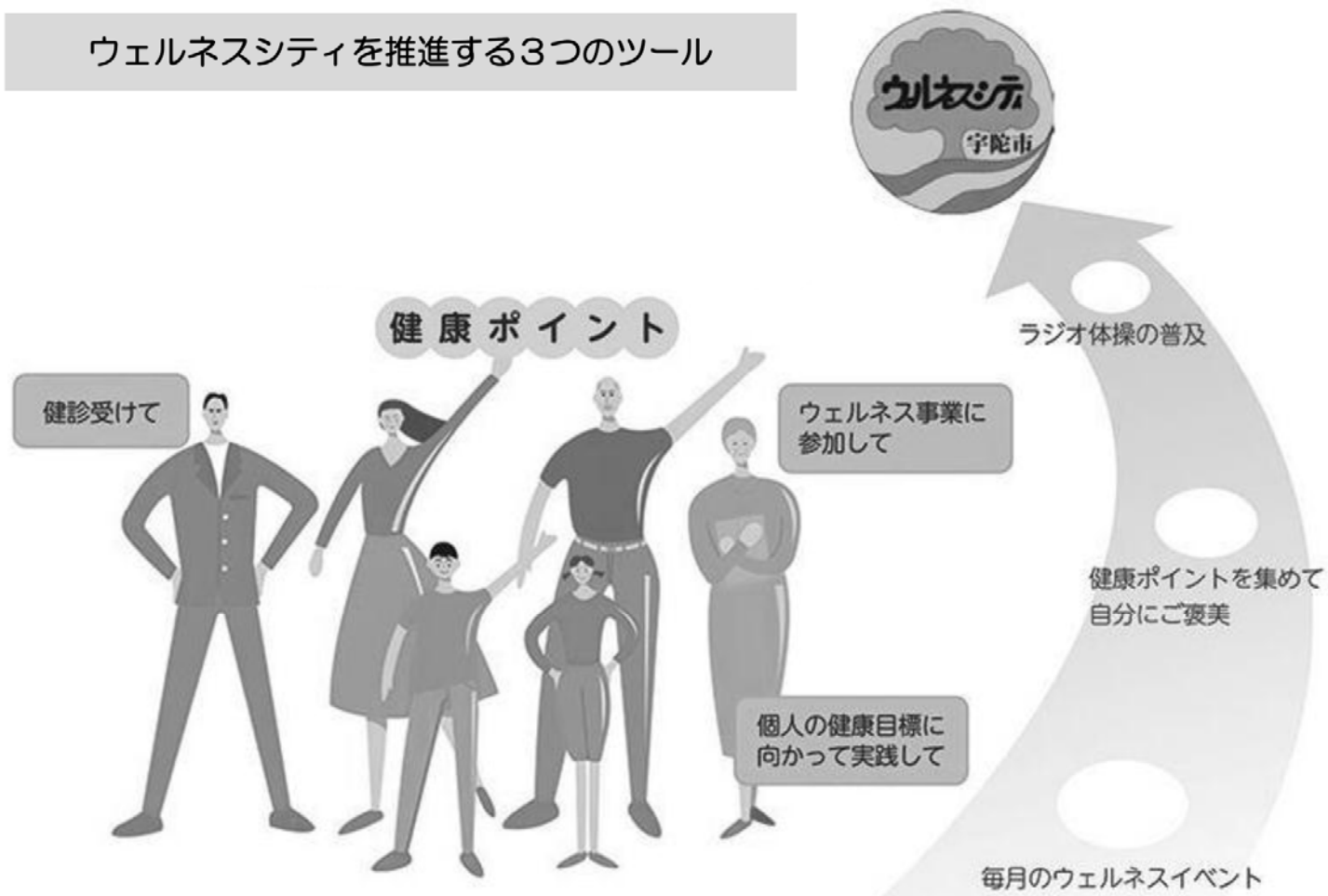
(3) “ウェルネスシティ宇陀市” 実現に向けての施策



6.健幸都市“ウェルネスシティ宇陀市”構想

(4) ウェルネスシティを推進する3つのツール

ウェルネスシティを推進する3つのツール



6. 健幸都市“ウェルネスシティ宇陀市”構想

(5) 大切にしたい考え方

健幸づくりはまちづくり

国の調査などでも、健康づくりのために行動する人と行動しない人が3:7の割合という結果が出ています。3割の人だけが健康行動を起こしても、市全体としては大きな効果は期待出来ません。健康は個人の意思や家族の支えだけでなく、地域をはじめとする個人を取り巻く社会環境が大きな影響を及ぼします。



生活の中で歩くことの効果

身体健康効果以外に

地域のつながりを強める



歩くことは健康につながり、人に出会うことでコミュニティづくりにもつながる

つながりが強い町内会では健康度が高い。コミュニティづくりも合わせて推進していく

顔を合わす

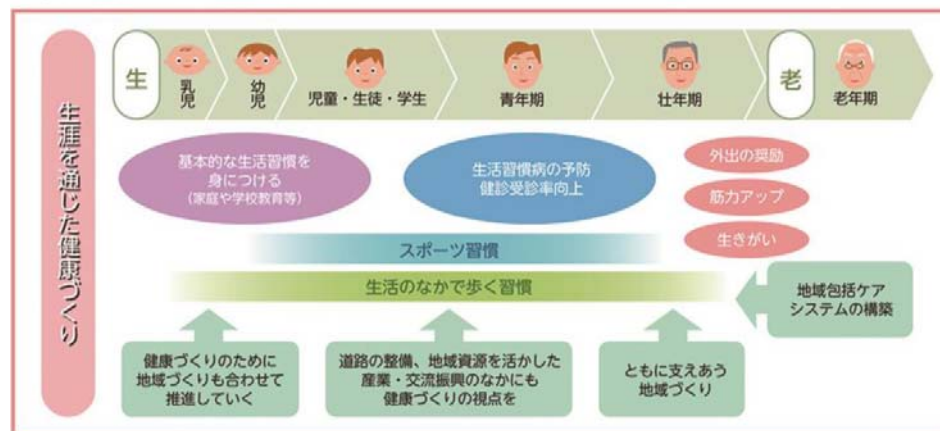
挨拶

会話

人とのつながりを強くする

市民総参加で取り組む健康づくり

ウェルネスシティ構想にもとづく各事業の効果を高めるためには、より多くの方々が事業に参加し、実践できるしくみづくりが重要です。対象者の半数以上が参加できる体制整備を進めるため、小規模な事業を見直し、「市民総参加で取り組む健康づくり」をキャッチフレーズに進めていきます。



7.宇陀市教育大綱

(1) 計画期間

- 平成28～31年度

(2) 教育の基本理念

I 教育の基本理念

宇陀市は、市民憲章がうたう、輝く歴史と豊かな文化の息づくまちです。
私たちは、郷土に誇りをもち、自己の可能性を追求し、住みよい地域社会をつくることをめざします。そのために、日本国憲法や教育基本法に基づき、学ぶ権利の保障を第一義とし、宇陀市の教育を推進する大綱を定めます。

7.宇陀市教育大綱

(3) 基本目標

「確かな学力・豊かな人間性・健やかな心身」を基本に、自己実現のために真摯に研鑽する教育をめざします。

誰もが楽しく学べるために、教育環境の中長期的な展望を描きつつ、社会全体で子育てや家庭の教育力を高めることをめざします。

社会の一員として義務と責任を果たし、自他の尊厳を尊重し、地域社会の発展に寄与する人間づくりをめざします。

郷土の歴史や伝統文化に親しみ、地域産業の振興を通して、持続可能な社会づくりのための人材育成をめざします。



7.宇陀市教育大綱

(4) 基本方針

1 確かな学力・規範意識・体力の向上

- 学ぶ意欲の向上、教職員の資質向上、家庭学習の習慣化、主体性の醸成
- 道徳・規範意識の向上、生活習慣の確立、「夢・志」を育む教育の推進
- 体力向上の推進、食育・健康・安全教育の推進
- いじめ防止とスクールカウンセラー活動の充実

2 夢を育む教育環境づくり

- 安全・安心な教育環境の整備
- 地域にひらかれた学校づくりの推進、時代に対応する資質・能力の育成
- 学校等の適正配置と就学前・小・中連携、一貫教育の工夫と推進
- 社会教育施設の活用と充実

3 地域全体で子育てを

- 家庭の教育力の向上支援
- 就学相談、教育相談、子育ての悩み等相談体制の充実
- 適応指導教室「はばたき」、通級指導教室「ほほえみ」、カウンセラー等の充実
- 交通安全、防災、防犯等の学習活動の充実
- 地域で取り組む児童虐待防止と「見守り」活動の推進

4 人権文化の創造

- 人権尊重に関する啓発活動の推進・個別な人権課題の学習の推進
- 人権イベントへの協賛と支援・人権に関する法令等のガイダンスの推進
- インクルーシブ教育の充実(違いを認めあい全員参加型を目指す教育)
- 特別支援学級交流会等の支援
- 「学びあい、支えあい、協働できる」社会教育環境づくり

5 郷土を誇り郷土を愛する人材づくり

- 史跡と文化財学習の推進、伝統文化の推進と継承
- 自然保護と環境学習の推進
- スポーツ等を通じた健康づくり「健幸都市ウェルネス」事業の推進
- 産業・観光事業を担う人づくりの推進

8.宇陀市子ども・子育て支援事業計画

(1) 計画期間

- 平成27～31年度

(2) 基本理念

子どもたちの笑顔あふれる 子育てしやすいまち 宇陀市

(3) 基本的な視点

- 子どもの視点
- 次世代を担う子どもを応援する視点
- 家庭を支援する視点
- 地域社会全体での支援の視点
- 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の視点
- 包括的な次世代育成支援の枠組みの構築の視点

8.宇陀市子ども・子育て支援事業計画

(4) 施策目標

- 子どもが心身共に健やかに成長するための支援
- 子どもの安全の確保
- 子どもの人権尊重と権利意識の推進
- 子育てを支援する生活環境づくり
- 子育てと仕事の両立（ワーク・ライフ・バランス）の支援
- 地域における子育ての支援

9.宇陀市公共施設等総合管理計画

(1) 計画期間

- 平成29～68年度

(2) 基本方針

【公共施設等マネジメントの基本方針】

方針1 安全に長く使う

安全・安心を最優先に確保し、かつ費用面から効率的な施設管理を行うために、計画的な点検・保全、施設の長寿命化を実施します。

方針2 適正な量で効率的に使う

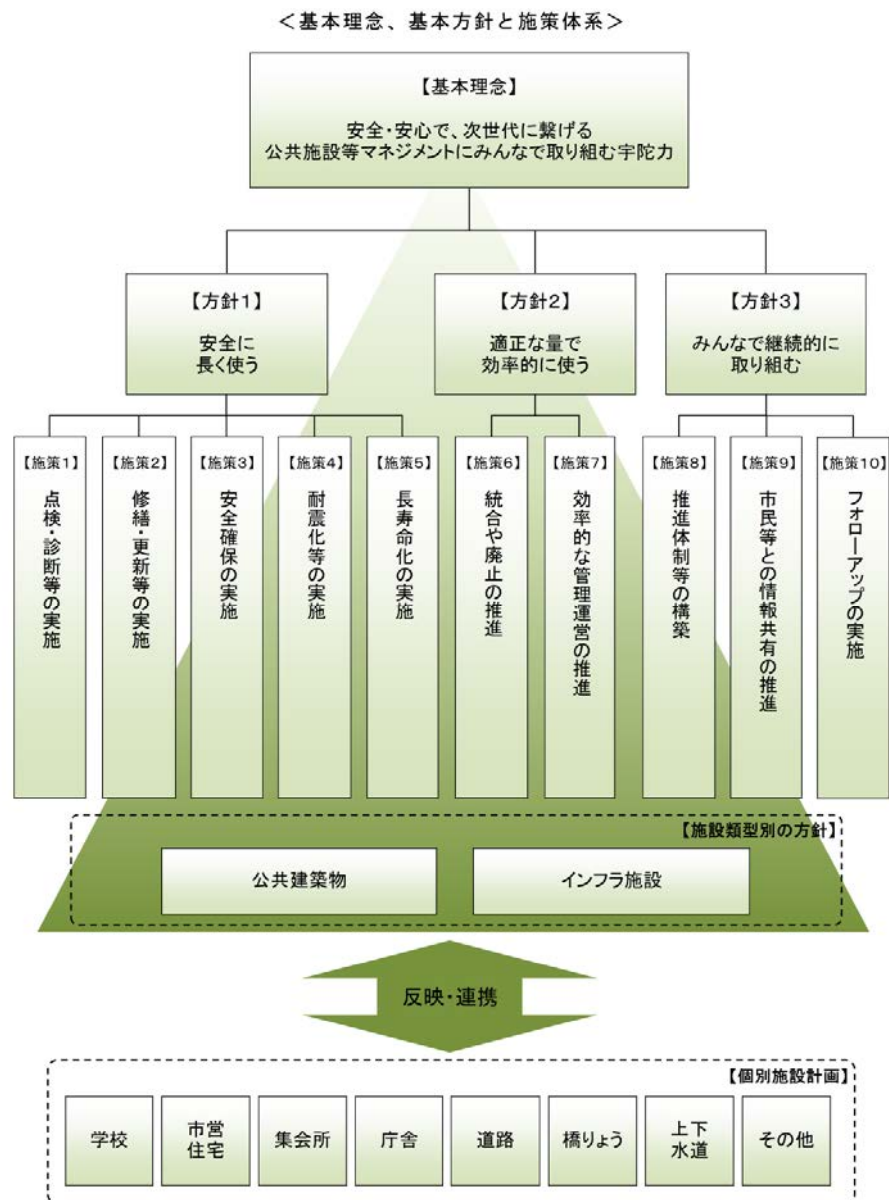
公共施設等の総量を次世代が費用面から維持可能な量とするために、新規整備の適正化、再編による総量縮減、有効活用を行うとともに、まちづくりに資する価値の高い、効率的な施設運営を推進します。

方針3 みんなで継続的に取り組む

公共施設等の総合的な管理を円滑に推進するために、推進体制を構築し、情報公開を進め、行政・市民等との協働を継続的に推進します。

9.宇陀市公共施設等総合管理計画

(3) 施策体系



10.第3次宇陀市行財政改革大綱

(1) 計画期間

- 平成27～31年度

(2) 基本目標

「宇陀市の将来への礎の構築に向けて」

(3) 重点対策

「人口減対策本部」を設置し、人口減対策に取り組む。

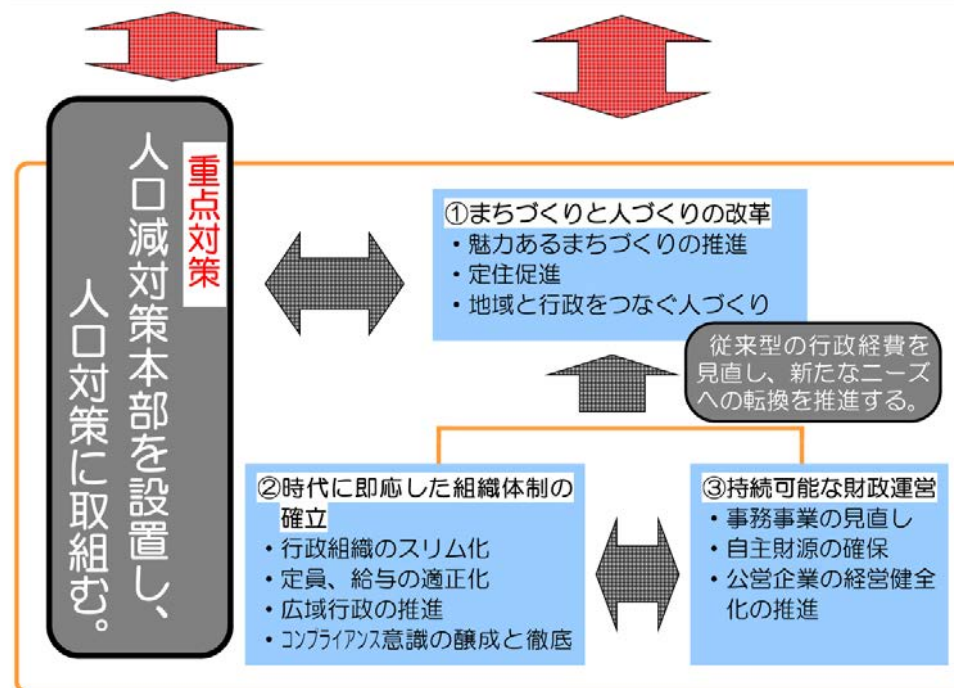
10.第3次宇陀市行財政改革大綱

(4) 基本方針

(基本方針)

- ① まちづくりと人づくりの改革
- ② 時代に即応した組織体制の確立
- ③ 持続可能な財政運営

「宇陀市の将来への礎の構築に向けて」



10.第3次宇陀市行財政改革大綱

(5) 具体的施策

まちづくりと人づくりの改革	魅力あるまちづくりの推進
	定住促進
	地域と行政をつなぐ人づくり
時代に即応した組織体施の確立	行政組織のスリム化
	定員の適正化と給与の適正化
	広域行政の推進
	コンプライアンス意識の醸成と徹底
持続可能な財政運営	事務事業の見直し
	自主財源の確保
	公営企業の経営健全化の推進